

Takasago

社協だより

200号

主な内容

- P2 社協だより200号に
～紙面にみる200号の歩み～
- P3 役員及び評議員の改選に
ついて
- P4 歳末たすけあい運動への
ご支援ご協力ありがとうございました!
- P7 福祉教育
～まちから学校から～

平成21年2月1日発行 社会福祉法人 高砂市社会福祉協議会

編集・発行 高砂市高砂町朝日町1-2-1福祉保健センター内

電話 079-443-3720 FAX 079-443-0505

ホームページ <http://www.takasago-syakyo.or.jp/>



赤ちゃんから高齢者までみ～んな笑顔♪



▲ふれあいいきいきサロン(阿弥陀町北池福祉部会より)



▲北浜地区地域出前型茶話会
(生きがい対応型デイサービスセンターより)



高砂市社会福祉協議会では、子育て中のお母さんたちをサポートするファミリーサポートセンターや、60歳以上の高齢者を対象に生きがい対応型デイサービスセンターを開設しています。

また、福祉委員を中心に、小地域福祉部会単位でふれあいいきいきサロン活動を推進しています。



▲交流会(ファミリーサポートセンターより)



Takasago 社協だより

200号に

1984.10.20
創刊号

2009.2.1
200号

～紙面にみる200号の歩み～

第109号 ('00.11.1)

高砂市生きがい対応型デイサービスセンターと在宅介護支援センターがオープン(市受託事業)

第101号 ('00.2.1)

社協に介護保険のための事業所ができました

第90号 ('99.1.5)

社協だより年10回発行。
12頁、A4サイズに拡大!!

第46号 ('94.8.20)

国の『ふれあいのまちづくり事業』の指定を受ける(5年間)

第31号 ('92.5.10)

国の『福祉ボランティアの町づくり事業(略称ボラントピア事業)』の指定を受ける(2年間)

第31号

第29号 ('91.11.20)

『みんなの社協フェア』を社協主催で初めて開催

第29号

第18号 ('89.8.20)

いよいよ始動!
478名に福祉委員を委嘱!!

第18号

創刊号 ('84.10.20)

社協だよりを創刊。
年1回、B5サイズ4頁

創刊号



第109号

第101号

第90号

第46号

第31号

第29号

第18号

第200号

第183号

第181号

第169号

第155号

第147号



「社協だより」発行200号を記念に際しまして一言ごあいさつ申し上げます。

高砂市社会福祉協議会 理事長 大上 弘

この度の2月号を持ちまして「社協だより」は、200号を迎えることが出来ました。約24年前の昭和59年10月に創刊号として発行し、皆様に、地域福祉活動報告、ボランティア情報、福祉教育、善意銀行及び共同募金等々、情報の提供を行ってまいりました。

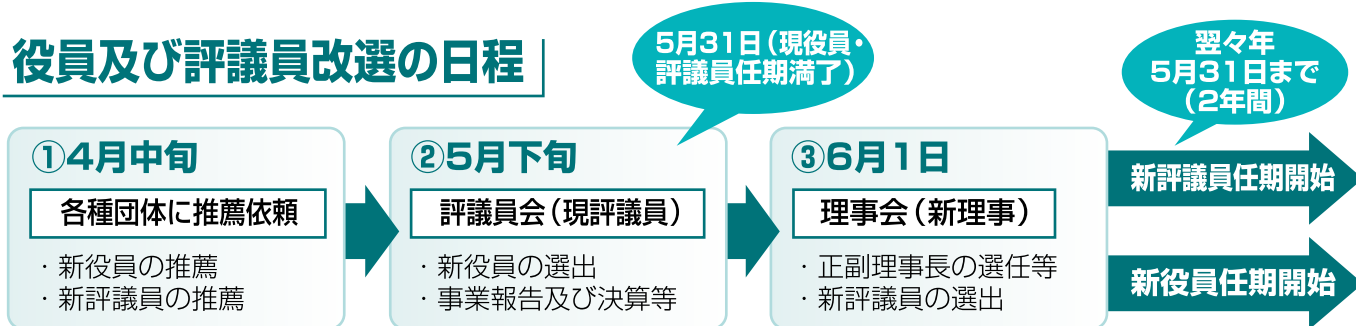
当初は、B5版4ページから現在は、A4版16ページと紙面の充実等多くの情報をわかりやすく皆様に知っていただくことを念頭に、日々努めているところでございます。また、発行にあたりご尽力・ご協力を賜りました皆様にお礼を申し上げますとともに今後とも「社協」活動に、ご理解とご協力をお願いいたします。

お知らせ 高砂市社会福祉協議会の 役員及び評議員の改選について

本会の定款の変更に伴い、役員（理事・監事）及び評議員の任期が、6月1日から翌々年の5月31日（2年間）となりました。

現役員及び評議員は、平成21年5月31日で任期満了を迎えますので、以下の日程で、次期の役員及び評議員を選出します。

役員及び評議員改選の日程



- ①4月中旬に、役員及び評議員の構成団体（各種団体・関係機関等）に推薦を依頼します。
- ②5月下旬に現評議員による評議員会を開催し、事業報告及び決算等重要事項を議決するとともに、6月1日以降の新役員（理事・監事）を選出します。
- ③6月1日に新理事による理事会を開催し、正副理事長の選任及び副理事長の職務代理順位を決め、新評議員を選出します。

社協の理事・監事・評議員が担う役割

社会福祉協議会（社協）は、社会福祉法で「地域福祉の推進を目的とする団体」として明記され、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを推進する団体です。社協の組織は以下の通りです。

理事会 （執行機関）	理事	17名	理事会において、地域福祉推進のあり方や社協事業の経営について話し合い、社協の事業執行の決定を行います。
監査 （監査機関）	監事	2名	法人の業務執行の状況や財産の状況を監査します。また、毎年定期的に監査報告書を作成し、理事会、評議員会及び兵庫県知事に報告します。
評議員会 （議決機関）	評議員	40名	地域社会の総意をもって地域福祉を推進するために、評議員会において社協の重要な事項（事業計画及び予算、事業報告及び決算等）を決定します。





平成20年度歳末たすけあい運動への ご支援ご協力ありがとうございました！

(単位:円)

平成20年度、「みんなでささえあうあったかい地域づくり」を合言葉に歳末たすけあい運動を実施したところ、市民のみなさまからあたたかいご支援ご協力をいただきありがとうございました。

あつまった募金は、下記のとおり地域福祉・在宅福祉の推進に活用させていただきます。

なお、集計の結果4,884,290円の募金額となりました。



地域名	募金額
高砂	607,600
荒井	535,800
伊保	911,900
中筋	327,800
曽根	685,300
米田	1,168,190
阿弥陀	318,200
北浜	329,500
合計	4,884,290

※1月13日現在で作成しています。

募金は、このように活用されています。

福祉施設入所中の
無年金者歳末見舞金として

420,000円

要援護者歳末見舞品として

498,000円

地域活動助成事業として

160,000円

ゆうあい訪問活動事業として

800,000円

ひとり暮らし高齢者
食事サービス事業として

925,000円

福祉教育・障害者児
福祉活動推進事業として

136,000円

町福祉推進委員会活動
助成事業として

686,700円

小地域見守り活動事業として

336,000円

福祉啓発事業として

922,590円

実施主体

兵庫県共同募金会、高砂市共同募金委員会

推進団体

高砂市、高砂市連合自治会、高砂市連合婦人会
高砂市民生委員・児童委員協議会、高砂市社会福祉協議会



「みんなでころみ楽リエーション2008」開催

12月21日(日)、障害者とボランティアが交流を図る「みんなでころみ楽リエーション2008」を開催し、約90名の参加がありました。

4回目となる今年は、「子どもから大人まで楽しみながら交流を深めよう！」をテーマに、各班ごとに自己紹介を書いたクリスマスツリーづくり、牛乳パックを利用した「エコタンバリン」を作り、オカリナのメロディに合わせての合奏、歌やゲーム、マジック等で大変盛り上がりしました。

☆参加者の感想

＊退屈する時間が一秒もなかった！
全てがエンターテイメント!!

＊みんなで協力してゲームやクラフトづくりができたのが良かったし、楽しかった。また活動(いきいきサロン、施設訪問等)において参考にしたいと思います。



高砂ボランティア連絡会『親睦交流会』開催

12月4日(木)、高砂ボランティア連絡会が、ボランティアセンター登録の団体および個人ボランティア相互の連携、交流を図ることを目的に親睦交流会を開催、32名の参加がありました。

午前中は、市内にあるサントリ(株)高砂工場を見学し、食の安全・安心への取り組みや地球環境に配慮した活動(リサイクルやゴミゼロ運動等)について学び、午後からは、昼食を囲み例会と情報交換で親睦を深めました。

☆参加者の感想

＊日頃顔を合わせていても、お互いどのような活動をしているか知らなかった。このような機会にそれぞれの活動を聞くことができ良かったと思うとともに、興味を抱く活動もありました。

＊例会は中身も深く白熱した議論に考えることも多かったです。特に、今後の連絡会のあり方や連携については有意義でした。



熟年ボランティア入門教室

～セカンドライフの楽しみ方～

〈プログラム〉 ※活動体験は①～⑤の中から2つ以上選択してください。

〈期 間〉平成21年2月14日(土)
～3月14日(土)

〈場 所〉高砂市福祉保健センター 3階
会議室1 他

〈対 象〉概ね50歳以上の方 20名

〈プログラム〉5回コース

※詳細は右表参照

※活動体験は2つ以上選択

〈参加費〉500円

※ボランティア保険未加入の方はプラス500円

回	日 時	内 容	講 師
1	2月14日(土) 10:00～12:00	セカンドライフの楽しみ方	(特活)コミュニティサポートセンター神戸 事業本部長 国枝哲男氏
2	2月21日(土) 10:00～12:00	人に好かれる話し方 話し上手、聞き上手になるために	心理カウンセラー 稲松由佳氏
3・4 活動 体験	① 2月28日(土) 10:00～15:00	遊びの達人のなり方 子どもと仲良くなるために	高砂市レクリエーション協会
	② 3月5日(木) 10:00～12:00	脳トレに挑戦!“要約筆記”って何?	高砂ちびダンボ
	③ 3月7日(土) 13:30～15:30	国際交流とボランティア	国際交流クラブ高砂
	④ 3月10日(火) 9:30～11:30	花と緑のまちづくり活動 公園や花壇整備で美しいまちづくりを	花と緑のまちづくり高砂
	⑤ 3月12日(木) 13:30～15:30	高齢者施設に行ってみよう!	市内福祉施設
5	3月14日(木) 10:00～12:00	さあ!一歩踏み出そう 知識とパワーを埋もれさせないために	社協職員活動中のボランティア

〈お問い合わせ・申込先〉

高砂市ボランティアセンター

TEL 079-442-4047 FAX 079-443-0505

E-mail: tast4047@takasago-syakyo.or.jp

集

特

ボランティアグループ紹介

はぎグループ

vol.25

基礎データ

☆設立年月 平成9年2月
☆会員数 16年
☆定例会 月1回
☆代表者 本城清美



Q 発足のきっかけは何ですか？

A 北浜町に特別養護老人ホーム常寿園ができたことがボランティアグループ「はぎ」の誕生したきっかけです。

常寿園ができて、地域の人達と何かボランティア活動をしたいと思い、常寿園にボランティアとして行くようになりました。活動の当初は、

花の手入れや草引きなど施設の外での活動が多かったのですが、施設内に喫茶コーナーができたことによつ



て、現在では施設内で喫茶の手伝い等、様々なボランティア活動をしています。

Q どのような活動をされていますか？

A 常寿園では喫茶の手伝い、買い物の付き添い、外食の付き添い、手芸の手伝い、料理の手伝い等をしています。また、祭りの時には一緒に祭りに見に行き、紅葉の時期には紅葉と一緒に見に行きました。

また、2ヶ月に1回地域のいきいきサロンにボランティアとして参加し、地域活動にも積極的に参加しています。

Q グループ活動を続ける秘訣はありますか？

A グループのメンバーは皆、自主的で積極的です。不満を言う人もおらず、

チームワークがとても優れています。メンバー皆が助け合って活動することがグループ活動を長く続けられる秘訣だと思います。

Q 今後の目標は何ですか？

A 続けられる限りボランティア活動が続けることです。メンバーの誰かが病気や認知症になっても助け合って皆で活動が続けていきたいです。

Q みなさんへのメッセージをお願いします。

A 言葉は人を傷つけたり、元気づけたり大変、人に影響を与えます。自主的に人に話しかけることも大切だと思います。



また、“ありがとう”という感謝の気持ちを忘れないようにボランティア活動をしてほしいと思います。

高砂市社協では、昭和60年度より学校教育と連携して福祉教育の推進に取り組んでいます。

平成20年度は、阿弥陀小、北浜小、荒井中、松陽中の4校を福祉教育推進指定校として、その他の小中学校は、福祉教育推進フォローアップ校として、活動費の助成や情報提供、講師派遣や各種体験資器材の貸出など様々な支援をおこなっています。今回は、北浜小学校3年生のろうあ者との交流体験をご紹介します。

12月10日(水)、北浜小学校では高砂ろうあ協会より小松秀子さんを招き、3年生児童との交流学習を行いました。児童は、ろうあ学校のことや、ろうあ者の日常生活、手話について学び、視覚障害について考える良い機会になりました。

手話はむずかしいな

障害のある人には、自分たちから助けてあげないといけないなと思った。近所づきあいも大事だと思った。手話は「むずかしいな」と思った。通訳さんもあるのがわかった。聴導犬もいるのがわかった。いろいろな覚えられて良かったと思う。

事件が起きたらどうする?

初めてわかった手話がほとんどだったから、いっぱい勉強になった。あと電車の中や家の中でのことで、事件が起きたらどうする?の問題でいろいろなことがわかって勉強になってよかった。

聞こえているみたい

私は、手話はとても難しいと思ったけど、小松秀子さんは、耳が不自由だったけどみんなの話を本当に聞こえていたようでした。私が聞いた手話は友だちで、その手話は手を両手でして、丸く回します。お父さんは親指、お母さんは小指で、お兄さんはお兄さん指、お姉さんはお姉さん指でした。手話は、良くするようなことをすればいいことがわかりました。他に、家族や元氣、北浜小学校なども教えてもらいました。



お話を聞いて

今日、小松さんが来られて手話を教えてくれました。クイズは、一つもわからなかった。うしろから、自転車が来ているのかを、何かで教えてくれたらいいなと思った。手話がちょっとでも役立つといいな。





高砂市地域包括支援センター

だより Vol.17



？ 認知症とはどういうもの？

～認知症は病気のひとつ～

脳は、私たちのあらゆる活動をコントロールする司令塔です。脳がうまく働かなければ、精神活動も身体活動もスムーズに運ばなくなります。また日常生活においても支障が生じることもあります。

認知症を引き起こす病気のうち、もっとも多いのは、脳の神経細胞がゆっくりと死んでいく、アルツハイマー病、前頭・側頭型認知症、レビー小体病などの「変性疾患」です。

続いて多いのが、脳梗塞、脳出血、脳動脈硬化などのために、神経の細胞に栄養や酸素が行き渡らなくなり、その部分の神経細胞が死んだり、神経ネットワークが壊れてしまう脳血管性認知症です。

脳の細胞が壊れることで直接起こる症状が記憶障害、見当識障害、理解・判断力の低下、実行機能の低下など中核症状のため周囲で起こっている現実を正しく認識できなくなります。

本人がもともと持っている性格、環境、人間関係などさまざまな要因がからみ合って、うつ状態や妄想のような精神症状や、日常生活への適応を困難にする行動上の問題が生じることを周辺症状と呼ぶことがあります。

☆治る病気や一時的な症状の場合がある

脳腫瘍、慢性硬膜下血腫などの場合、脳外科的な処置で劇的に良くなる場合もあります。ところが、こうした状態のまま長期間放置すると、脳の細胞が死んだり、恒久的な機能不全に陥って回復が不可能になります。一日も早く受診することが重要です。

☆早い時期に受診することのメリット

アルツハイマー病は、薬で進行を遅らせることができます。

☆初期は専門の医療機関の受診が不可欠

認知症の診断は初期ほどむずかしく、高度な検査機器と熟練した技術を要する検査が必要です。専門の医療機関への受診が不可欠です。



認知症になったらどうしよう？

早期に診断を受けても、できるだけ自分の力で生活したいと思う人、あるいは、頼るべき人もなく、自分だけで生活していかなるを得ない人も少なくありません。そういうときは、日常生活自立支援事業や成年後見制度、任意後見制度を活用しましょう。

お困りの事、ご相談がありましたら下記までご連絡下さい。

高砂市地域包括支援センター:079-443-3723

地域包括支援協力センター

常 寿 園:079-446-1181 めぐみ 苑:079-449-0112

中 島 常 寿 園:079-442-8222 のじぎくの里:079-247-9210

サンリットひまわり園:079-443-0070

生きがい対応型デイサービスセンターだより

●生きがい対応型デイサービスセンターとは…

高砂市より高砂市社会福祉協議会が委託を受け、自立生活の助長、社会生活の孤立感の解消、寝たきりの予防を図り、生きがいを持って社会生活を送るための憩いや交流を行うところです。

●おおむね60歳以上で高砂市に住所を有し介護保険サービスを受けていない方が利用できます。

●利用の登録が必要です。

2月行事予定

2日(月) らくらく3B体操① 10:00～

らくらく3B体操② 11:00～

4日(水) 日曜大工 10:00～

10日(火) 囲碁ボール 13:00～

16日(月) うたの会① 10:00～

18日(水) うたの会② 10:00～

20日(金) 誕生会 10:00～

25日(水) 絵手紙 10:00～

26日(木) 折り紙 10:00～

※いずれの行事も3日前までにお申込みください



フラダンスが 始まりますよ♪

21年4月から、新しくフラダンスサークルが始まります。ハワイアン风轻やかな音楽に合わせて、体を動かしてみませんか？健康維持はもちろん、参加者の方との楽しい交流があなたの毎日を変えてくれるかも…？気軽にのぞいてみてください。

活動日時: 毎月 第1・3 水曜日
13:00～

皆さんの参加、お待ちしております



皆さんの町まで
出かけていきます

曽根地区

地域出前型茶話会

健康体操やレクリエーションで体を動かしたり、参加者のおしゃべりや交流でお昼までの時間を一緒に過ごしませんか？

日時: 2月10日(火) 10:00～11:45

場所: 曽根公民館 2階 講堂

実費: 150円

※2月3日(火)までにお申込みください

皆さんの町まで
出かけていきます

阿弥陀地区

地域出前型茶話会

午後のひとときを参加者の皆さんとの交流で過ごしませんか？体操やゲームで楽しみましょう。

日時: 2月18日(水) 14:00～15:45

場所: 阿弥陀公民館 2階 講堂

実費: 150円

※2月12日(木)までにお申込みください



問合せ・申込先

生きがい対応型デイサービスセンター
高砂町東浜町1266-1
電話: 444-3030

高砂市ファミリーサポートセンターです!

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行っています。
みなさんもファミリーサポートセンターの会員になりませんか?

◆◆◆ お気軽にご参加ください。(いずれの行事も事前に申込みが必要です。) ◆◆◆

第2回提供・両方会員フォローアップ講座

『乳幼児の救急処置』

より安心して援助活動を行なっていただくための講座を開催します。提供・両方会員のみなさん、ぜひ一緒に体験し、学びましょう。

- 〈日 時〉2月9日(月) 9:30～11:30
- 〈場 所〉福祉保健センター1階
トレーニング室
- 〈講 師〉高砂市消防本部職員
- 〈内 容〉乳幼児の心肺蘇生法、AEDの
使い方など
- 〈定 員〉20名
- 〈託 児〉定員10名
(対象:1歳6ヵ月以上の子ども)



第6回交流会『ひなまつり交流会』

さんばであそぼう!

阿弥陀さんば工房「ちゅうさん」のみなさんと一緒に、「さんば」(3枚の板を打ち鳴らす楽器)を鳴らしてあそぼう!三線やヴィオリラもきけるよ♪

- 〈日 時〉3月2日(月) 10:00～11:30
- 〈場 所〉福祉保健センター1階トレーニング室
- 〈定 員〉30組
- 〈参加申込み〉2月26日(木)まで



平成20年度 子育てセミナー

『笑顔で子育て』

～肩の力を抜いて、楽しく子育てするには～



講演と落語を聞いて「子育てのヒント」を一緒に学びましょう

- 〈日 時〉2月21日(土) 10:00～11:30
- 〈場 所〉福祉保健センター3階 集会室
- 〈講 師〉「ひょうご笑いの会」
事務局長 三遊亭 楽団治 氏
- 〈対 象〉依頼・提供・両方会員、子育て中の方、
子育て支援に関心のある方
- 〈定 員〉50名
- 〈託 児〉定員10名
- 〈参加申込み〉2月19日(木)まで

お父さん、お母さん一緒の
ご参加もお待ちしています☆

第6回入会説明会

子どもの送迎や預かりなど、子育て中のちょっと困ったときのために依頼会員に登録しませんか?

- 〈日 時〉3月7日(土) 10:00～11:30
- 〈場 所〉福祉保健センター3階 会議室1
- 〈対 象〉おおむね生後6ヵ月から小学校6年
生までのお子さんがおられる方
- 〈託 児〉定員10名
- 〈参加申込み〉3月5日(木)まで

申込み・問合せ先

高砂市ファミリーサポートセンター
TEL 079-442-0555
FAX 079-444-3031



まちの子育てひろば に遊びにきませんか

子育て中の親子が気軽につどえる「まちの子育てひろば」が、お近くの公民館で開催されています。同じ子育て中の人とおしゃべりしたり、子ども同士で遊んだり、みんなで楽しく過ごすことができます。事前予約は不要です。気軽にのぞいてみてください。

取材メモ

場 所：荒井公民館 集会室
実施団体：わらべの会



わらべの会（子育てサポーター）が主催する「まちの子育てひろば」を取材してきました。参加したお母さんと子どもたちは、いっしょにわらべ歌をうたったり、手遊びしたり、絵本を読んでもらったりしました。その後はみんなでお茶の時間です。お母さんたちは和気あいあいと歓談しながら、子どもたちものびのびと遊んでいました。ゆったりとした時間が流れていました。



わらべの会のスタッフです。
みんなでのんびりほっこり
した時間を過ごしませんか♪



☆今後の予定☆

日 時：毎月第4木曜日
10:00～12:00

場 所：荒井公民館
集会室

内 容：手遊び、読み聞かせ
わらべうた等
その他：実費負担あり



問合せ先

高砂市社会福祉協議会
TEL 079-444-3020



「平成20年度 小地域福祉活動リーダー交流会 開催」

～福祉委員60名が参加～

12月20日（土）、市内の小地域福祉活動を実践している福祉委員のリーダー60名が集まり、関西福祉大学 社会福祉学部社会福祉学科 助教 佐藤哲郎氏を講師に迎え、ワークショップを通して、地域福祉活動の課題を整理し、解決につながるアイデアを出し合いました。

受講者アンケートより

- 他の地域と話し合うことで、解決につながるヒントを得ることができた。
- 他の地域と交流をすることで、参考になる活動を聞くことができ、自信につながることが多かった。
- 各地区とも、地域福祉活動の対象者数も規模も違うが、共通の問題点もあり、どこも同じような悩みを抱えていることがわかった。



◀講師の
佐藤哲郎氏

ワークショップの
ようす



高 砂

◆ 第2部会「高齢者のつどい」



◁ 11月15日は、高砂西部病院による医療講演、11月26日は、カラオケ会を楽しみ、11月27日は、昔の秋祭りのビデオを見て話に花が咲きました。

◆ 第7部会「ふれあい高齢者の集い」

11月27日は、高砂町のまちなみビデオを鑑賞し、今昔の移り変わりを楽しみました。

荒 井

◆ 東本町部会「ふれあい食事会 他」

11月12・26日は、▷カラオケを楽しみ、11月20日は、おじゃピンゴゲームを楽しんだ後、食事をいただき、おしゃべりとカラオケで大変盛り上がりました。



◆ 千鳥部会「干支ミニ色紙作りと映画の会」

11月22日は、丑のミニ色紙作りを楽しみ、食事の後、懐かしい映画を鑑賞して大笑いしました。

◆ 緑丘部会「いきいきサロン」

11月6日は▷おしゃべり会、11月13日・27日は書道に励み、11月16日は、波賀温泉へバス旅行に出かけ、ぜいたくなひとときを過ごしました。



伊 保

◆ 伊保中部部会「ふれあい会」



◁ 11月20日は、紅葉の美しい波賀町へ出かけ、昼食・温泉・カラオケで楽しく過ごしました。

◆ 伊保西部部会「いきいきサロン」

11月11日は、丑のストラップ作り等を楽しみ、12月9日のクリスマス会では、サンタが登場して盛り上がりました。

◆ 伊保南部部会「いきいきサロン」

11月23日は、▷講師を迎えてミニお茶会を開催し、参加者もお茶を点てて、心も体も清々しいひとときを過ごしました。



◆ 中島部会「ふれあいの集い」

11月15日は、高砂西部病院による医療講演と骨密度測定が好評で、手作りのちらし寿司をおいしくいただきました。

◆ 梅井部会「梅の井サロン」

12月2日は、梅井保育園の園児と一緒に餅つきをし、つくたてのお餅をおいしくいただき、おしゃべりが弾みました。

◆ 古沼部会「タンポポ」



◁ 12月2日は、クリスマス会を行い、新聞パズルゲーム等でワイワイにぎやかに盛り上がりました。

中 筋

◆ 中筋西部部会「ぬくもりの会」

12月8日は、忘年会を開催し、食事の後、おじゃピンゴゲームで体も頭も動かし大変盛り上がりました。

◆ 春日野団地部会「いきいきお茶会」

11月11日は、モーニングをいただきながら、近況報告をして楽しく過ごしました。

米 田

◆ 米田新部会「コスモス食事会 他」

10月23日▷のひよこの家では、小学生と交流し、11月12日は、トライやるウィークの中学生も参加し、楽しい食事会になりました。



◆ 古新部会「ふれあい食事会」

12月10日は、DVDを見た後、ケーキとコーヒーでクリスマス気分を味わいました。

◆ 塩市部会「いきいきサロン」

11月30日は、福祉講演会として、歯科衛生士より「歯の手入れと健口体操」を学びました。

◆ 米田団地部会「いきいきサロン」

10月26日は、マジックショーの後、伝言ゲームで大笑いし、昼食をおいしくいただきました。

◆ 高砂アーバン部会「ふれあいサロン」

10月24日は、おいしい昼食に舌鼓を打ち、11月24日は、振込め詐欺等の話の後、カラオケで若返りました。

◆ 中島三丁目部会「いきいきサロン」

11月13日は、カラオケ会で参加者それぞれが思う存分歌い、大満足しました。

曾 根

◆ 北之町部会「いきいきサロン 他」

11月より高▷齢者憩いの家にて、将棋クラブや詩吟の会が発足し、12月7日は、オカリナ演奏や昭和の名曲のレコードを鑑賞しました。



阿弥陀

◆ 西下台部会「やすらぎ会」

11月17日は、昼食をいただきながら、参加者の日本舞踊のビデオを鑑賞し、12月16日は、高砂西部病院の医療講演と、歌と三線の披露を楽しみました。

◆ 中所部会「いきいきサロン」

11月18日は、波賀町「楓香荘」へ出かけ、食事や温泉、観光でリフレッシュした一日となりました。

◆ 阿弥陀南部会「ふれあいサロン」



◁ 11月30日は、おしゃべりを楽しみ、ピンゴゲームとジャンケンゲームで大いに盛り上がりました。

◆ 北池部会「なかよし会」

12月6日は、▷一足早いクリスマス会を行い、ケーキをいただきながら、ゲームやカラオケで楽しく過ごしました。



◆ 魚橋部会「たんぽぽの会」

11月13日は、親睦バス旅行で県立考古博物館と神戸市立森林植物園へ出かけ、楽しい一日を過ごしました。

青少年ボランティア入門教室

この指と〜まれ!!

対 象 子どもに関わってみたい
高校生以上の方 20名
参加費 500円(ランチメニューの材料費)
場 所 高砂市青年の家
日 程

回	日 時	内 容
1	2月22日(日) 10:00~15:00	仲間づくりは「あ・そ・び」から
2	3月22日(日) 10:00~15:00	子どもたちとふれあってみよう 〜あそびの城の活動に参加〜

視覚障害者パソコンサポート ボランティア養成講座

開催日 平成21年2月20日(金)~3月13日(金)
13:30~15:30 毎週金曜日 4回コース
参加対象 パソコンの基本的な操作ができる方
ボランティア活動に興味のある方
定員10名
受講料 500円
会 場 福祉保健センター 3階 会議室1、他

すてないで! 不要になった入れ歯が役立ちます

ご存知ですか?入れ歯には、貴金属が含まれており、まとまった量が集まれば換金することができます。高砂市社会福祉協議会では、平成21年3月2日(月)から、高砂市、NPO法人日本人入れ歯リサイクル協会と協働して、不要入れ歯回収リサイクル事業を実施します。
※入れ歯を換金して得た収益金は、日本ユニセフ協会並びに高砂市善意銀行に寄付されます。

—回収できる入れ歯—

- ①金属(歯にかけるバネ)がついてある入れ歯
- ②歯と歯をつないだブリッジ

—回収の方法—

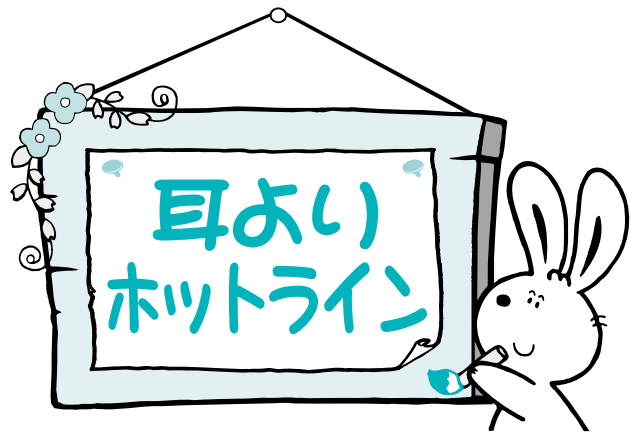
熱湯か入れ歯洗浄剤で消毒した入れ歯をナイロン袋に入れ、市内11箇所にある回収箱へ投函してください。

—回収箱設置場所—

高砂市役所本庁舎、市民サービスコーナー、教育センター、社会福祉協議会(福祉保健センター)、生きがい対応型デイサービスセンター

—申込み・問合せ先—

高砂市社会福祉協議会
TEL.443-3720



あなたの経験、資格を社協で活かしてみませんか?

登録型パートヘルパー募集!

資 格 : ホームヘルパー2級以上または介護福祉士
勤務形態 : 直行直帰 登録型(希望の曜日・時間)
賃 金 : 1.生活援助 1,058円/時給
身体介護 1,450円/時給
(2級資格、週3日以上活動の場合)
2.早朝、夜間、日祝/割増
3.経験年数・資格により昇給・有給休暇有り
その他 : バイク・自動車で活動できる方(地域により自転車可)
条 件 : 週3回以上働ける方
応募方法 : 高砂市社会福祉協議会で所定の用紙に記入の上提出

※まずは、お電話の上、お越しください。

—申込み・問合せ先—

高砂市社会福祉協議会 ホームヘルパー係
TEL.443-3720

~介護でお悩みの方、気軽にご参加ください~

認知症の人をががえる家族の会「いるかの会」

日 時 2月23日(月) 13:30~15:30
※車に乗り合わせて行かれる場合は、11:45に福祉保健センター駐車場に集合してください。
場 所 中央公民館2階 研修室1
内 容 ケアマネジャーを囲んでの座談会

—申込み・問合せ先—

高砂市社会福祉協議会 TEL.444-3020

~家族の介護をされている方、一緒に悩みを分かち合い
共感し合える仲間と交流しませんか~

高砂市支えあう介護者の会「すずらんの家」

日 時 2月23日(月) 10:00~
場 所 福祉保健センター 1階 調理室
内 容 介護者が元気になれる食事をつくります。
※申し込み必要

—申込み・問合せ先—

高砂市保健センター TEL.443-3936